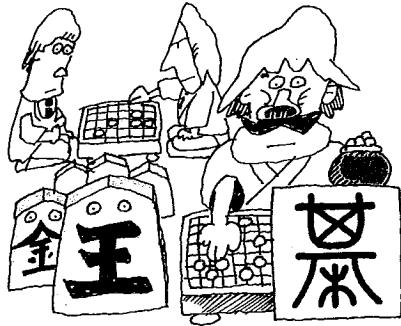


# 棋

おん キ

12画  
一 十 木 村 棋 棋

なりたち 正字は碁。方形の意味の其(き)と、木との会意形声字で、「方形の盤」の「碁盤」を表した字。転じて、碁盤を囲んで遊ぶ「囲碁」のこと。また、「将棋」のこと。



いみじゆく 碁盤。囲碁。碁盤：碁盤。碁局：碁盤。囲碁。碁の一勝負を一局という。碁戦：碁(将棋)を戦わせること。囲碁(将棋)の勝負。碁聖：碁(将棋)の名人。今は、碁聖戦に参加した碁士の間で争われる勝負で優勝した碁士に与えられる称号。碁士：碁(将棋)を職業としていている人。

将棋：二十枚二組の駒(こま)で、相手の王将を取り合う勝負。将棋盤は縦横九本の線が引かれて八十一の升目が作られている。

よみかた 碁風

# 棋

欺

# 欺

おん ギ

12画  
一 廿 甘 其 欺 欺

なりたち 穀を外にふるい出す箕(こ)の本字である其(き)と、口を大きく開いた形の欠(あ)くび)との会意形声字。「口から実のない言葉を吐き出す」ことを表した字。「人をだます(あざむく)」こと。



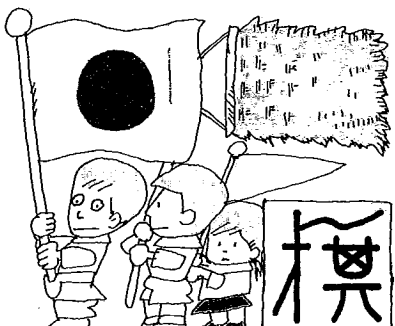
いみじゆく だます。欺く。詐欺：いつわり欺くこと。他人をだまして金品を取った。損害を与えたりすること。【例】詐欺罪(事実をいつわって他人に損害を与える罪。)

# 旗

おん キ

14画  
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

なりたち 旗竿(はたざ)に旗が翻る形を表した(か)と、方形の意味を表した其(き)との会意形声字。正方形、または、長方形の「旗」を表した字。



いみじゆく 旗。国旗：国の印として定め、その国を表す旗。旗印：①旗に目印となるように描いた紋所。②行動の目標として掲げるもの。旗下：大将の旗の下の意味。本陣。また、大将直属の兵(旗本)。

旗本：旗下と同じ意味。江戸時代、將軍直属の武士で、禄高(ご)百俵以上、一万石未満の者の称。旗頭：大小名の頭。転じて、集団を率いる者。頭分。旗色：戦場で旗の翻る様子。転じて、戦いの形勢。【例】旗色が悪い(形勢が悪い)。

旗揚げ：兵を挙げることを転じて、新たに事業を始めること。

よみかた 旗艦・旗手・校旗

# 遊

おん ユウ・ユ

12画  
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

なりたち 游の俗字。游は、旗竿(はたざ)に旗が翻る形を表した(か)と、泳ぐ意味の汙(お)の会意形声字。風にしたがう旗のように「流れにしたがって泳ぐこと」を表した字。転じて、「遊ぶ」意味に用いられ、「遊」の字が生まれた。



いみじゆく 遊ぶ。楽しむ。遊興：面白く遊ぶこと。特に料理屋などで楽しく飲食すること。

遊園地：楽しく遊ぶための設備を施した土地。旅をする。外遊：外国に旅行すること。遊説：各地を旅行して回り、自分の意見を説くこと。【例】全国遊説

遊学：よその土地で勉強すること。自由行動。遊星：惑星の列名。動き方が一定でない星。遊牧：一か所に定住しないで牧畜をして回ること。仕事が無い。遊民：仕事をせず、ぶらぶらと暮らしている人。

よみかた 遊泳・遊戯・遊軍・遊歩道・遊覧・遊離・遊山

# 旗

遊